

平成19年2月

応募者名:千葉県 成田市 都市部 街路課事業の名称:成田都市計画道路事業 3・3・4号郷部線

実施都市名:千葉県 成田市

事業の目的

成田都市計画道路事業3・3・4号郷部線は国道51号の不動ヶ岡地先から成田ニュータウン、美郷台を経て土屋地 先の国道408号に至る延長約3.4kmの幹線街路である。 国道51号から成田ニュータウンまでの840mが整備されていないため、駅周辺の道路に交通渋滞が発生すると共に、馬の背状の台地とJR線・京成線が市街地の東西を分断していた。駅周辺道路の交通渋滞の緩和や市街地東西の交通の円滑化のため840mを整備したものである。

事 業 概 要 (1)

事 業 名:成田都市計画道路事業

3-3-4号郷部線

路線名:郷部線

事業箇所:成田市不動ヶ岡地先~成田市囲護台地先

事業延長:840m

幅 員:20~25m(4車線)

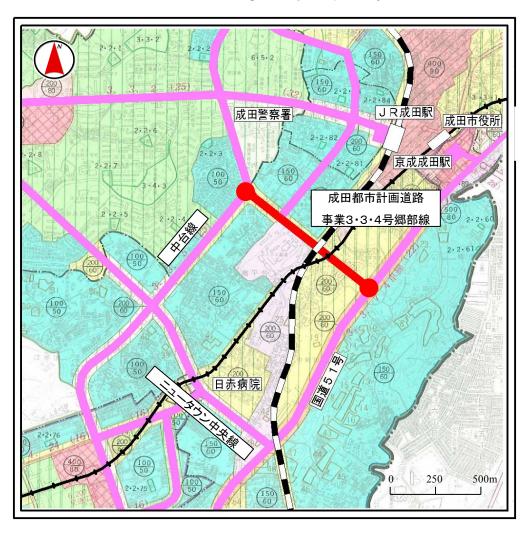
総事業費:約139億円

事業期間:平成3年度~平成17年度

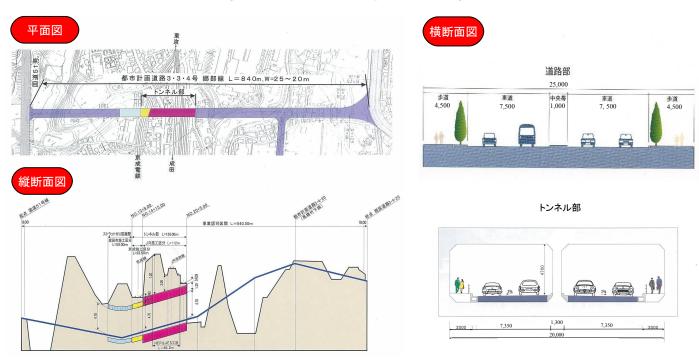
事 業 概 要 (2)

本事業の工事延長は840mで、うちJR成田線及び京成本線の下をトンネル構造136mで整備し、国道51号側取付部についてはストラット付U型擁壁59mで整備している。電線類は地中化し、照明柱・標識柱並びにガードパイプの色については同一色とし、歩道には休息スペースを設置するなど景観に配慮し利用者に親しまれる道路整備を行っている。

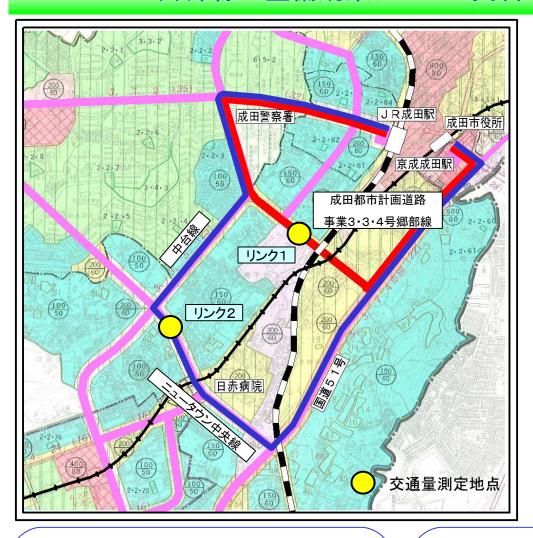
事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断図)



郷部線の整備効果アピール資料



〇事業概要

事 業 名:成田都市計画道路事業

3-3-4号郷部線

路線名:郷部線

事業筒所:成田市不動ヶ岡地先~成田市囲護台地先

事業延長:840m

幅 員:20m~25m(4車線)

総事業費:約139億円 事業期間:H3~H17年度 〇交通量調査結果 供用前 平成13年12月19日

供用後 平成18年10月11日

リンク1)

交通量 0→9,104台

移動時間 7分

リンク2)

交通量 18,092台→13,604台

移動時間 13分

「整備効果」

〇二ュ-タウン中央線の交通量25%減少 〇移動時間の短縮

JR成田駅西口と京成成田駅東口間の 移動時間が13分⇒7分 6分の短縮になりました。



事業前:H8.1



事業後:H18.9

事業前写真

平成8年1月撮影



平成6年3月撮影

平成9年11月撮影





事業後写真

平成18年9月撮影



平成19年2月撮影

平成19年2月撮影



